

～みんなで学ぼう!みんなでつながろう!～

地域の学習支援活動

子どもたちが安心していきいきと過ごせる場を提供し、子どもたちが環境等に左右されることなく学びの機会をもてる地域となるように、区内では多くの学習支援活動が行われています。

また、区内での学習支援活動や子どもへの支援活動の輪が広がるように、活動団体と行政機関等が協力して、2015年6月に「としま子ども学習支援ネットワーク」（とこネット）を結成し、毎月1回定例会を行っています。



①	のびのび日和 (大正大学)	p45
②	ちゅうりっぷ学習会	p44
③	放課後寺子屋 (南大塚)	p46
④	放課後寺子屋 (北大塚)	p46
⑤	クローバー	p47
⑥	クローバー朋有	p47
⑦	みみずく学習会	p48
⑧	クリエイティブガレージ	p49

⑨	のびのび日和 (大明)	p49
⑩	池袋 WAKUWAKU 勉強会	p50
⑪	たけのこクラブ	p43
⑫	高校生学習支援教室 「よんなーよんなー」	p50
⑬	かみとえんぴつ	p51
⑭	夜の児童館	p51

MAP 11

地域の子どもを地域で守り育てたい

学習支援団体たけのこクラブ

ひろば高松で活躍している地域住民が、「地域の子ども達が放課後、そこに行けばホッと出来る、ホッとしたら勉強に取組む気持ちにもなれる。そんな居場所を創り育てていきたい」と思い、高松小地域の小学生対象に学習支援活動を行っている。

たけのこクラブには、「地域の子どもを地域で守り育てたい」という思いがある。それは、子どもに関する痛ましい事件の報道を聞くと、どんな境遇にあっても、子どもには平等のチャンスが与えられるべきであり、その為に「地域で共に暮らす大人が出来る範囲で力を貸したい、その事で地域で暮らす大人達も交流し、知恵を出し合う関係をつくる事が出来る」と思っているからである。

このような思いの中、区内の学習支援団体「クローバー」の見学に行ったことが活動のきっかけとなる。「高松小に通っている子ども達の学習支援の相談がきているが、子どもだけで通うのは難しい。同じ地域に住む子ども達なので、学習支援をしてもらえないだろうか」

と「クローバー」から学習支援の相談をうけたことから活動は始まる。平成27年4月に、「クローバー」からつながった数人の子ども達に学習支援を行なった。しかし、定期開催するための会場の確保等、まだまだ課題も山積みであったが、同年7月から都営高松三丁目の集会室で毎週火曜日に開催できるようになる。都営住宅の子ども達が多く参加してくれて、順調なスタートを切ることができた。

平成28年4月から区民ひろば高松に会場変更し、活動が定着しつつある。学習支援のボランティアは、子どもの宿題や教材プリントを用いて学習のサポートをする。1対1の対応を心がけていて、子ども達も落ち着いた雰囲気の中で学習が出来ている。宿題が終わった後、子ども達が折り紙等で楽しそうに遊んでいる。折り紙を教えることができるボランティアもいれば、子どもの

子ども達が学校でも家庭でもない第三の「大人」に出会え、ホッとできる場でありたい



1 ボランティア集合 2 集中しているね! 3 みんな、頑張ってる! 4 遊びの時間 5 会場の外観

送り迎えをしてくれるボランティアもいる。たけのこクラブのボランティアたちは、多様だ。

メンバーは、『たけのこクラブ』という場所が、学校でも家庭でもない第三の『大人』に出会え、いろいろな学べる場として、子ども達の身近にある地域のセーフティネットでありたい」と

願っているという。そして、ここでみせる子ども達の笑顔がボランティアの原動力となっている。

Data

団体名	学習支援団体たけのこクラブ
日時	毎週火曜日 17時~19時
場所	区民ひろば高松 区民集会室 (高松2-25-9)
対象	小学生
参加	事前連絡または直接会場へ
連絡先	090-8725-1030 (酒井)

ちゅうりっぷ学習会

決まった時間に始まり、ボランティアと机に向かう。はじめは頑張ってる宿題するも、飽きてお絵かきや読書、友だちのおしゃべりに走る子も。それからみんなで休憩タイム。時には地域の人から差し入れのおにぎりなんかがあつて、ボランティアも一緒に頼張る。最後にお楽しみのレクリエーションをして終了。窮屈っぽいけどそうでもない。勉強するところではあるけれど、子どもたちの居場所的などころでもある、それがちゅうりっぷ学習会。

「ホームレスの炊き出しに子どもが並んでいた！」

事の始まりは、地域の民生・児童委員が衝撃的な場面を目撃したことからだった。相談を受けたコミュニケーションソーシャルワーカー（CSW）が小学校をはじめ各機関と一緒に「ちゅうりっぷ学習会」をスタート。当初は夏休み限定で行っていたが、学生ボランティアを中心とした「学習支援チーム」つばめ」を発定したことで、通年開催へと移行した。

ちゅうりっぷ学習会では机に向かっ

て勉強するだけでなく、社会性や生活技術の基本を身につけてもらうために、社会科見学などの体験型学習も実施している。そうした活動を通し、落ち着いて座っていることも難しかった子が調理実習で集中できたなど、子どもたちに変化が見られるようになった。

「つばめ」だけではなく、ちゅうりっぷ学習会は多くの人に支えられている。当初から関わっている民生・児童委員は、「最初は気楽に引き受けたのよね」と笑いながらいろいろな思いを話してくれ、「続けられる原動力は子どもたちがかわいいから。これからのものびのびとした学習会を続けて欲しい。頑張っている「つばめ」に感謝の気持ちで一杯です」と締めくくった。

「つばめ」も卒業等により毎年少しずつ代替わりを重ねているが、その思いは確実に現在のメンバーに引き継がれている。「ここでは、子どもから教えら

それぞれの子ども良さをゆっくりのペースで伸ばしていくサポートをしていきたい



れることも多い。そういう意味で自分も一緒に成長できる場所。活動を通して地域の大切さにも気づけた。大変なこと多いが、子どもたちの笑顔を見ると嬉しいし、何より彼らの成長を間近で見られるのは得難い喜びだ」メンバーたちの思いである。

「子どものニーズ全てに応えるのは難



1 お勉強タイム 2 カルタ遊び中 3 みんなでワイワイ椅子取りゲームinクリスマス会 4 美味しく焼けたよ卵焼き 5 いつもお世話になっている民生委員さんを囲んで

しい。それでも、それぞれの子ども良さをゆっくりのペースで良いので伸ばしていくサポートをしていきたい」「つばめ」の一人がそう語ってくれた。

Data

日時	月2回程度
場所	菊かおる園集會室他
対象	小学生など (中学生応相談)
連絡先	03-6845-0148 (社会福祉協議会西巣鴨CSW)

MAP 1

のびのび日和(大正大学)

大学生という身近な大人がいる



大学生が教育実習に行く前に、実際に子どもたちに勉強を教えることは出来ないだろうかと考えたのが、学習支援活動を始めたきっかけです。当初は母子家庭など経済に厳しい子に対し、継続的に関わりを持つことを主な目的としていましたが、活動を行っていく中で、経済的に困窮している家庭であるがゆえ、小学生の時から将来設計が自分の夢とかけ離れたところでされてしまうという現実があることを知り、

キャリア形成も必要なのだとということに気づきました。

子どもたちには自由にやりたいことやってもらい、その中で何かを発見して欲しい、「これだー」とハマる瞬間に出会ってほしいのです。学生と接しながら子どもたち自身が納得できるキャリアを考える手伝いを、今後も続けていきたいと思っています。



Data

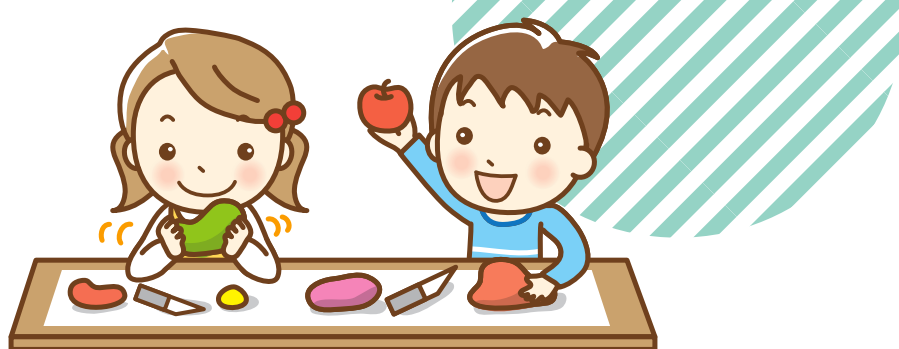
日時 原則第3土曜日
9時半～15時20分

場所 大正大学

対象 小中学生

参加 無料

連絡先 電話 080-5141-3953
(幅野)
メール slcnobinobi@gmail.com



放課後寺子屋(南大塚)

学校で習うことも習わないことも共に学ぶ



地域の町会商店街の皆さまに見守られ応援を受けながら、ともに勉強する場として居心地のよいところになりたいと思っています。是非一度遊びにいらしてください。

また障害者支援施設「いけぐるの里」からパンの提供を受けており、子どもたちからは、おいしいパンが食べられて嬉しい！とパンを楽しみにしながらお友達と一緒に勉強しています。

「放課後寺子屋」は地域とつながる放課後の居場所になっていま



「放課後寺子屋」は、地元町会商店街の協力のもと天祖神社前の町会事務所を借りて、毎週火曜日、学習支援を行っています。天祖神社の氏神様にあたたく見守られながら、子どもたちはすくすくと元気に成長し楽しく勉強しています。

学習支援の他、論語や大学などの中国古典などゲストティーチャーによるキャリア教育などを行っており、学力を身に着けると共に物事の判断基準を備え人生の目標設定などができるようにサポートしています。

Data

日時	毎週火曜日 17時～19時
場所	サンモール商店街・大塚 駅南町会事務所（南大塚 3-50-2）
対象	近隣の小学生
参加	無料

放課後寺子屋(北大塚)

落ち着いた空間でともに学ぶ



学・高校生になって、ぶらりと顔を出せて、今度はそのとき来ている子に教える側になってくれたら、そんな地域で帰って来られる場所にできるよ」と考えています。

参加している子どもたちからは「違う学校の子とも話せる」との声が聞かれました。また、障害者支援施設「いけぐるの里」からパンの提供を受けているため、「おいしいパンが食べられる」ことも、勉強のやる気につながっているようです。



放課後寺子屋は、北大塚にある会議室を借りて学習支援を行っています。大きすぎない規模で落ち着いて学習できる空間です。勉強だけではなく、どんな質問も親身になって応えてくれるボランティアスタッフさんがいます。地域の町会・商店街の方々の応援を受けながら、勉強したい、わかるようになりたいという子どもたちのやる気に応えられる居場所になっています。今後は「今来ている子どもたちが中

Data

日時	毎週木曜日17時～19時
場所	さのやJ&Bビル3階会議 室（北大塚3-33-12）
対象	近隣の小学生・中学生（高 校生応相談）
参加	無料

MAP 5

クローバー

学ぶことの喜びや大切さを知ってほしい



やれることは何か、それを考えた結果が「勉強をサポートする」ということでした。

クローバーをどんな子どもたちも来られる居場所になりたい、クローバーという居場所を通じて広い意味での「学ぶ」ということの喜びや大切さを知ってほしい、きつとそうした経験が子どもたちの豊かな未来の土台になっていくはずだ、そんなことを願って活動をしています。



クローバーは毎週水曜日に行われている学習支援です。子どもサポーターズとしまが主催しています。ボランティアスタッフと一緒に楽しく学習しています。

日本でも「子どもの貧困」の問題が取り上げられるようになった頃、子ども達の置かれている切実な状況を知り、ともかく何かをしなくては、という思いで活動が始まりました。予算も人手も全くない状況でも地域ですぐにでも

Data

日 時	毎週水曜日 小学生16時半～18時 中学生16時半～19時
場 所	上池袋第一まちづくりセンター（上池袋2-26-7）
対 象	小学生・中学生
参 加	無料
連絡先	080-3170-6436（新国）

MAP 6

クローバー朋有

こどもたちはみんな輝く未来を
生きる価値がある



また、当初は小学生のみを対象にしていたものが、ある中学3年生がやってきたことをきっかけに高校受験のサポートに本格的に取り組むようになりました。

クローバーと同様、子どもたちが楽しく余暇を過ごせるように学習の支援以外にも様々なイベントを企画しています。



クローバー朋有は毎週木曜日に開催されている学習支援です。子どもサポーターズとしまが運営しています。学生や社会人のボランティアスタッフのものとのびのびと学習しています。

先に始めていた学習支援「クローバー」のあと「クローバー朋有」の活動を開始しました。試行錯誤を重ねながら場所や曜日を違えて「クローバー」と「クローバー朋有」の2カ所での活動を行うようになりました。

Data

日 時	毎週木曜日 小学生15時半～18時 中学生17時～19時
場 所	東池袋第二区民集会室（東池袋2-38-10） ジャンプ東池袋（東池袋2-38-10 2階）
対 象	小学生・中学生
参 加	無料
連絡先	080-3170-6436（新国）

みみずく学習会

勉強が分かる楽しさや

やればできる喜びを感じてもらいたい



みみずく学習会は、東京ベーシックドリルや宿題を用いて、それぞれの子どもに応じた学習支援を行っています。子どもたちを取り巻く環境には様々な課題があります。子どもたちの日常を支えるためには、一人ひとりの子どもを丁寧に見守る場が必要です。進学機会が奪われたり、狭められたりするところがないよう、地域住民と学生が主体となり、南池袋小学校と連携して学習支援活動を始めました。

Data

日時	隔週金曜日 14時45分～16時半
場所	南池袋小学校（南池袋 3-18-12）
対象	南池袋小学校2～6年生
参加	要登録
連絡先	03-3987-6278（南池袋 小学校）

子ども達に勉強が分かる楽しさを感じてもらい、それを通じて学校の成績を少しでも上げ、やればできるという自信を挿んでもらいたいと思っています。ひとりでも多くの子どもが、出来ないことを出来たという喜びを感じられるよう、これからも取り組んでいきます。また、困ったことがあった時、身近な相談相手となり話しやすい環境の場を提供したいと思います。



MAP 8

クリエイティブガレージ

自分のやりたいことが見つかる場所



NPO法人PEICESが運営するクリエイティブガレージは、中高生向けワークショップ（ゲームづくり、電子工作、アート系）を実施しています。カフェ形式で中高生であれば誰でも、いつでも参加可能です。中高生一人一人の「やってみたいこと」「好きなこと」を中心にプログラムを作っています。

この場は一人の高校生が「ゲームを作ってみよう」という話から活動が始まりました。会場は、オフィスを有効

活用し地域に貢献したいという思いから養老乃瀧株式会社が提供してくれています。

現在、ゲーム会社の協力を得て、ゲーム作りのワークショップなどを行っています。ゲーム好きな子は、その開発をするまでになりました。

豊島区の中高生がこの場で様々な体験を通じて、やりたいことや憧れる大人と出会ってほしいと思っています。



Data

日時	毎月第2・4土曜日 12時～18時
場所	養老乃瀧株式会社 本社 ビル5階 (西池袋1-10-15 5階)
対象	中高生メイン (小学生も可)
参加	誰でも可
連絡先	080-4401-7650 (荒井)

MAP 9

のびのび日和(大明)

若者の学習支援の拠点！ブックカフェ！



みらい館大明ブックカフェは若者支援事業を豊島区と協働実施しています。その一つがブックカフェを拠点に課題解決に取り組む若者を支援する、私たちの行っている子ども学習支援プロジェクトです。主に、教職課程を学んでいる学生が地域の子どもたちに学習支援を行っています。会場は出入り自由で、気軽に子どもたちが愚痴をこぼせる場所になっています。

主催者が、出身地の長野県伊那市で

地域の子ども達に勉強を教えていた経験がこの活動のきっかけです。そこには、水草に興味がある子がいて、一緒に勉強をしていくうちにその子は農業高校に進みました。子ども達には好きなことを自ら学ぶ大切さを知ってもらいたいと思います、東京でもできたらいいなと考えました。



Data

日時	原則第2・4日曜日 9時半～15時20分 (土曜日等に変更する可能性あり)
場所	みらい館大明 (池袋3-30-8)
対象	小学生・中学生・高校生
参加	出入り自由
連絡先	TEL 080-5141-3953 (幅野) メール slcnobinobi@gmail.com

池袋WAKUWAKU勉強会

みんながいるから安心できるね！

だから勉強も楽しいね♪



引越して環境が不安定になり、その時から勉強がわからなくなったという中学3年生に出会ったことです。つまずいた時に、誰かがちょっと教えることが出来れば、その後の学びが充実します。そのため、小学生も来やすい勉強会なのです。小学校低学年の勉強なら地域住民でも教えることができます。外国籍の親御さんから「母国の人と同じように、日本人も優しいのですね」と言われた時は嬉しかったです。勉強を通じて地域で暮らす親子や学生が集える場所が、ここにあります。

池袋WAKUWAKU勉強会は、学生や地域住民のボランティアによる無料学習支援で、日本語勉強会も同時開催しています。地域の子どもはだれでも歓迎です。小学1年生から高校生まで、また外国籍の子どもや親御さんもやってきます。勉強会を開催したきっかけは、6年前、小学校3年生の時の離婚、

Data

日時	毎週火曜日 15時～19時
場所	池袋第二区民集会室 (池袋4-21-10)
対象	子ども
参加	無料
連絡先	090-3519-3745 (栗林)

高校生学習支援教室

「よんなーよんなー」

高校生の居場所



です。CYWは、「悩みを抱えている子ども達と出会い、一緒に遊んだり、ご飯を食べたりしながら、ゆっくり信頼関係を築いていく親でも先生でもない大人」です。

学習面だけでなく、日々抱えている問題に対して、きめ細やかな相談にもなることができます。勉強したいときは勉強し、おしゃべりしたいときにはおしゃべりする、自分のペースで過ごせる場所です。興味がある方はご連絡ください。

高校生学習支援教室「よんなーよんなー」は、現役の高校生と高校を中退した人、20歳前後の若者に特化した居場所型の学習支援教室です。NPO法人「PIECES」が運営しています。元々、高卒認定の学習サポートを個別で対応しています。その活動の中で、生きづらさを抱えた高校生など、多くの若者に接し、若者が集まれる居場所をつくらうと思いい、昨年の秋に活動がはじまりました。

「PIECES」のボランティアは皆、コミュニティースワーカー(CYW)

Data

日時	毎週月曜日 17時～20時半
場所	日本キリスト教会豊島北教会 (千早3-37-2)
対象	高校生、高校中退者
参加	事前連絡
連絡先	080-4401-7650 (荒井)



MAP 13

かみとえんぴつ

椎名町、要町周辺の子が集う

学びのWorkshop



「かみとえんぴつ」は、学習サポートを主としています。主に、中学生・高校生以上を対象に、授業のフォロー、定期試験対策、高校・大学受験、高卒認定試験の学習指導を、あなたの希望に沿ってお手伝いします。

学習は、かみとえんぴつスタッフ（数学・化学・物理を担当）を中心に、大学生や地域の人々が丁寧にサポートします。

教室は椎名町と要町の間にあります。自分のペースで学びたい人のための、無料学習サポートの小さな教室です。ゆるーくでもバリバリがつりでも、あなたのペースに合わせて学びをサポートします。基本はマンツーマンでのサポートです。お気軽にご連絡ください。



Data

日時 週1回（日程は要相談）
場所 千早2-3-3
対象 中学生・高校生・不登校生・社会人
参加 要連絡
連絡先 03-5926-8818（月～金 10時～17時、清水）

MAP 14

夜の児童館

孤食を防ぎ、子ども達の居場所をつくりたい



夜の児童館は、家の中で1人で夕食を食べている子どもたちのために、毎週火曜日16時～20時まで、金剛院の蓮華堂2階を借りて開催しています。

地域の小中学生5～10名を対象に、毎回同じ子どもたちを同じスタッフが迎え、大学生のお兄さんお姉さんがボランティアとして勉強をみてくれます。勉強のほかにも、遊んだり、手づくりの夕食を食べて、みんなで楽しくおしゃべりしながら一緒に過ごしています。

この場所が子どもたちにとって自由でリラックスできる、たくさんの愛情を感じられる子どもたちの居場所として、少しでも子どもたちの力になれるように、より家庭的な時間、空間づくりを大切にしています。登録制で行っておりますので、ご興味のある方は一度ご連絡ください。



Data

日時 毎週火曜日16時～20時
場所 金剛院 蓮華堂2階（長崎1-9-2）
対象 地域の小中学生5～10名
参加 利用料なし、登録制
連絡先 TEL 080-3402-6739（天野）
E-mail info@toshimawaku.waku.com